

きたかた

よろこび多いまちづくり



vol.60
令和3年8月1日号

社 か た か だ よ り

主な内容

- ▶会長就任挨拶、役員改選 …………… 2
- ▶令和2年度決算報告・事業報告 …… 3～5
- ▶社協トピックス …………… 6～7
- ▶ぼらせん通信 …………… 8
- ▶生活サポートセンターより …………… 9
- ▶地域包括支援センターより …………… 10
- ▶寄付報告 …………… 11
- ▶社協インフォメーション …………… 12

喜多方市社会福祉協議会公式
facebook



さつまいも おおきくなーれ♪

本所のおもちゃ図書館でさつまいもの苗を植えました。
さつまいもの苗は、土に対して斜めに穴を掘り植えます。
はじめて体験するお子さんもいたのではないのでしょうか。
小さな手でシャベルを握り、土を被せていました。
みんなで植えたさつまいも、
秋の収穫が楽しみです。



就任あいさつ



喜多方市社会福祉協議会

会長 齋藤 勇

令和3年6月23日に開催された理事会において役員改選が行われ、再度会長に就任いたしました。2期目の就任となりますが、難しい福祉環境の中、その職責の重大さを痛感しており、気を引き締め事業の運営にあたってまいる所存です。

入に関連した特例貸付資金等の受付などの対応を行い、相談者の生計維持、生活再建等の支援に努めているところです。

さて、近年、少子高齢化の急速な進行、核家族化や単身世帯の増加、更には地域コミュニティの機能低下などに加え、児童や高齢者、障がい者に対する虐待、生活困窮世帯の増加など福祉を取り巻く環境が複雑多様化し、福祉ニーズも多岐にわたっております。また、コロナ禍により地域の数多くの活動が制限されたり、健康不安から参加を控えるなど大きく変容しております。

こうした状況の中、本協議会は地域福祉を推進する中核的な民間福祉団体として、「誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくり」の実現に向け、地域の皆様が抱える福祉課題の解決に向けた取り組みを推進してまいります。なお、コロナ禍にあつては市民の皆様と共に創意工夫しながら、福祉活動の推進、継続を図り、より一層市民の皆様への負託に応えられるよう、役員員一丸となり、その使命を果たすため、精一杯の努力を重ねて参ります。

今後とも、市民の皆様のご理解とご協力、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。就任にあつてのあいさつといたします。

特に、昨年より新型コロナウイルス感染の拡大により、先の見えない不安な状況が続いておりますが、本会では離職や休業、収入の減少など生活に不安を抱える多くの方に対しての生活相談や、新型コロナウイルス

社会福祉法人喜多方市社会福祉協議会 役員・評議員改選

理事・監事・評議員の選任については、市内の有識者により構成された候補者推薦委員会で選考を頂き、理事・監事は評議員会での議決により選任、また評議員は、理事会の承認を経て「評議員選任・解任委員会」で選任されました。

理事・監事は、本会の執行機関として法人運営を担い、評議員は法人の重要事項に係る議決機関となり、本市の地域福祉推進のため各種事業を展開してまいります。

◎会長	◎副会長	◎常務理事	◎理事	◎監事	任期
齋藤 勇	渡部 良和	遠山 権司	今井 輝雄 風間 常義 小島 雄一 佐原 和佳子 花見 紀子 古川 英雄 古木 俊一 正木 達也 渡部 孝一	田中 学 眞部 久男	令和3年6月23日 ～令和5年6月開 催の定時評議員会 終結時
◎評議員	安部 光世 安部 信夫 遠藤 栄子 大森 佳彦 小澤 新一 唐橋 やす子 熊谷 まゆみ 佐藤 孝意 佐藤 潤 白井 美夜子 菅井 修二 鈴木 孝子 添田 孝夫 田中 芳行 玉木 康則 長谷川 朗 星 朋子 武藏 伸一郎 物江 一久	任期	(五十音順・敬称略) 令和3年6月11日 ～令和7年6月開 催の定時評議員会 終結時		

令和2年度決算報告

(令和3年3月31日現在)

貸借対照表

(単位：円)

資産の部		負債の部	
流動資産	260,914,789	流動負債	162,130,778
現金預金	149,235,007	未払金	125,458,959
未収金	108,583,327	1年以内返済予定リース債務	6,680,880
立替金	764,010	預り金	612,000
前払金	153,845	職員預り金	129,220
短期貸付金	2,178,600	賞与引当金	29,249,719
固定資産	640,818,330	固定負債	403,000,295
基本財産	5,000,000	リース債務	16,088,760
定期預金	5,000,000	退職給付引当金	386,911,535
その他の固定資産	635,818,330	負債の部合計	565,131,073
建物	3,861,656	純資産の部	
構築物	158,822	基本金	5,000,000
機械及び装置	148,750	基本金	5,000,000
車両運搬具	4,246,576	基金	90,119,200
器具及び備品	4,515,341	社会福祉基金	64,009,200
有形リース資産	22,769,640	生活困窮者対策事業基金	26,110,000
退職給付引当資産	329,886,215	国庫補助金等特別積立金	6,150,459
特定預金	270,049,200	積立金	179,930,000
その他の固定資産	182,130	次期繰越活動収支差額	55,402,387
		(うち当期活動収支差額)	-5,314,753
		純資産の部合計	336,602,046
資産の部合計	901,733,119	負債及び純資産の部合計	901,733,119

事業活動収支計算書

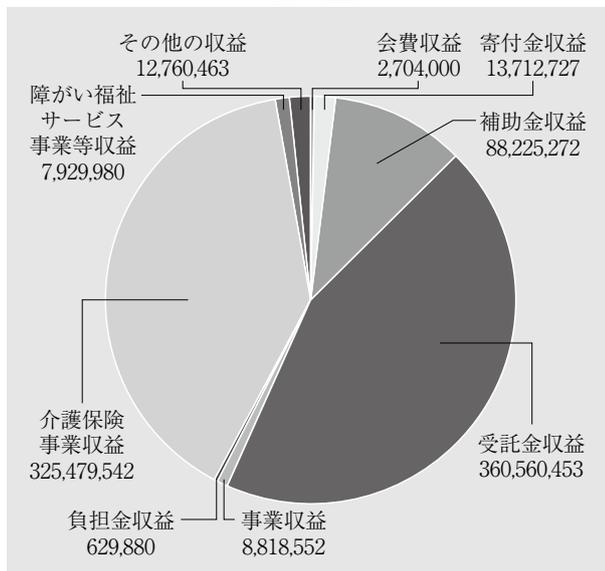
(単位:円)

	収 益	費 用	差 異
サービス活動増減の部	820,820,869	835,035,277	-14,214,408
サービス活動外増減の部	8,893,217	0	8,893,217
特別増減の部	2,007,900	2,001,462	6,438
合 計	831,721,986	837,036,739	-5,314,753

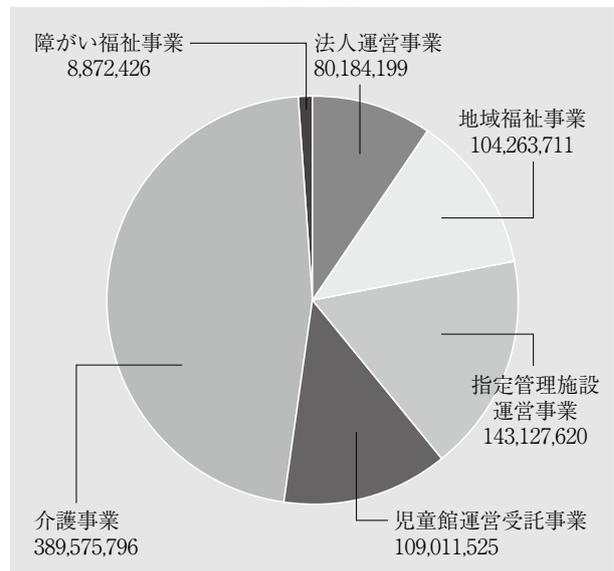
(当期活動収支差額)

＜サービス活動増減の部の内訳＞

収 益



費 用



(単位:円)

令和2年度の主な事業報告

◎福祉団体の活動支援

市民主体の活動を支援するため市内で活動している11の福祉団体の事務局として活動支援を行いました。

◎車椅子貸出事業

高齢者や障がい者の方の家族旅行や外出など、短期間の車椅子使用に無料貸出を行いました。

◆貸出件数 31件

◎児童・生徒のボランティア活動普及事業

心豊かな児童・生徒を育成するため、市内小・中・高等学校をボランティア活動普及事業協力校として指定し活動を推進しました。

◆指定校
小学校17校 中学校7校 高等学校3校

◎朗読・点訳ボランティア

- 『声の広報』の編集・発行
視覚障がい者の方を対象とし、朗読ボランティアが録音した「広報きたかた」を『声の広報』として届けました。
- 点訳ボランティアの養成
点訳サークル「eyeの会」の点訳勉強会や点訳物の作成に対し活動支援を行いました。

◎福祉レクリエーションボランティア

市内のサロン等へ出向きレクリエーションを行う「福祉レクリエーションボランティア」のコーディネートを行いました。

◆ボランティア登録者数 7名(2グループ)
◆ボランティア活動回数 6回



上町サロンでのレクリエーション

◎子育て支援ボランティア

本会で実施しているおもちゃ図書館での活動として「子育てボランティア」のコーディネートを行いました。

◆ボランティア登録者数 3名
◆ボランティア活動回数 47回

◎おもちゃ図書館事業

子ども達がおもちゃや絵本を通して、人間性豊かに成長することを支援するとともに、保護者同士の交流の場を提供するため実施しました。

◆開館日数 131日
◆年間利用人数(延べ) 2,779名



リズム遊び



ミニ運動会

◎福祉と介護の出張講座

市内の学校や団体等の要請に応じ、福祉に関する講座へ職員の派遣を行いました。

◆派遣回数 4回(6日間)
◆参加者数 166名



出前講座(岩月公民館)



出前講座(喜多方高校)

◎第16回喜多方市社会福祉大会

「ふれあいと喜び多いまちづくり」を目指す一環として、市民一人ひとりの福祉に対する理解と主体的な参加による地域福祉活動を推進する機会とするとともに、併せて多年にわたり社会福祉の発展に功労のあった方々を顕彰し感謝状の贈呈を行いました。

◆表彰 社会福祉大会会長表彰2件
社会福祉大会会長感謝7件
県共同募金会長感謝(寄附)22件(奉仕)26件

◆記念講演 「ウィズコロナ下での健康管理」

◆講師 喜多方医師会 会長 三橋彦也 先生

◆参加者数 140名



記念講演(三橋彦也先生)

◎介護職員養成・定着化事業(介護パワーアップ事業)

介護職員不足の解消を図るため、介護人材の育成と介護職員の安定的雇用につなげるための各種取り組みを実施しました。

- 1) 介護職員初任者研修
◆受講者数 18名
- 2) キャリアアップ研修支援事業
◆初任者研修受講費助成 3件
- 3) 介護職員就労定着奨励金事業
◆奨励金支給者
市内在住者 19名
市外在住者 9名

◎家族介護者交流事業

在宅で高齢者等を介護する市民の方を対象に、心身のリフレッシュと介護者同士の交流を目的として日帰りリフレッシュ事業を実施しました。

◆参加者 10名

◎高齢者生きがい事業

- 1) 陶芸教室の開催(塩川支所)
◆会員数 38名
◆活動日数 80日
- 2) 一人暮らし高齢者等支援事業(高郷支所)
◆買物代行支援事業 3回
◆買物外出支援事業 1回

◎生活サポートセンター事業

就業や生活上の不安等、心配ごとを抱え経済的に困窮している方の自立に向けた支援を行いました。

- ◆自立支援プラン策定件数 70件
内) 家計再生プラン件数 26件
- ◆就労決定件数 22件
- ◆支援実施回数(延べ) 3,479回

◎フードバンク事業

コープフードバンクや市民の方々等より提供いただいたフードバンク品について、生活にお困りの世帯や市内の子ども食堂などに食料品の提供を行いました。

- ◆食料品提供実績(延べ) 158回
- ◆子ども食堂への提供実績(延べ) 13回

◎日本赤十字社及び赤い羽根共同募金運動への協力

人道・博愛を目的とした日本赤十字社事業並びに民間社会福祉事業の財源となっている赤い羽根共同募金運動に対して協力しました。

- ◆日赤社資実績額 7,140,423円
- ◆共同募金実績額 6,872,219円
- ◆歳末たすけあい募金実績額 4,384,531円

◎災害義援金

被災地復興支援のため義援金のご協力をお願いしました。

- ◆令和2年7月豪雨災害義援金 220,986円
- ◆令和3年2月福島県沖地震災害義援金 70,000円
- ◆東日本大震災義援金 30,000円

◎新型コロナウイルス特例貸付

新型コロナウイルスの影響を受け、休業等により収入の減少がある世帯に対し、申請受付と相談支援を行いました。

- ◆緊急小口資金特例貸付 212件(38,750,000円)
- ◆総合支援資金生活支援費特例貸付 147件(79,900,000円)

◎「ふれあいいきいきサロン」への活動支援

高齢者同士が交流を深め、助け合い、支え合いながら健康で楽しい生活を送っていただくことを目的に「ふれあいいきいきサロン」の開設と運営を支援しました。

- ◆サロン数 37ヶ所



いきいきサロンぬりもの(介護予防教室)

◎ミニサロン等交付事業

住民自らが地域づくりを行う活動に対し、行政区を単位として交付金を交付し活動を支援しました。

- ◆ミニサロン等事業 10行政区
- ◆交流事業 4行政区



新宮ミニサロン(料理教室)

◎支部社協事業の活動支援

安心して暮らせるまちづくりを地域全体で推進していくための支部社協活動を支援しました。

- ◆支部社協 7支部

◎地域包括支援センター事業

高齢者の総合相談窓口として、また介護予防や権利擁護事業等に取り組みました。

- ◆相談対応件数 12,415件
- ◆介護予防等事業 43回
- ◆関係機関との連携 339回
- ◆地域ケア会議 17回

◎手作りマスク作成ボランティア

新型コロナウイルス感染症の影響によるマスク不足に対し、在宅でもできるボランティア活動として手作りマスク作成ボランティアを募り、集まったマスクを市内児童へ配布しました。

- ◆ボランティア数 延べ68名
- ◆作成枚数 625枚



手作りマスク

◎新聞紙エコバッグ作成ボランティア

レジ袋有料化に伴い、エコ活動の取り組みとして市民の皆さんの協力により新聞紙エコバッグを作成し、市内のスーパーへ設置しました。

- ◆ボランティア数 個人(延べ) 64名
団体(延べ) 22団体
- ◆作成枚数 3,163枚



エコバッグ

◎生活支援体制整備事業

地域における支え合いのまちづくりを推進するため、第2層生活支援コーディネーター業務として地域の生活実態、ニーズの把握に努めるとともに、支え合いの仕組みを住民主体で話し合う場として「生活支援支え合い会議」の設立に取り組みました。

- ◆新規設置
高郷地区 令和2年8月7日設立
上三宮地区 令和2年12月23日設立

福祉活動支援金 御礼とご協力 のお願い

福祉活動支援金は、地域の皆様のご理解により行政区ごとに取りまとめを頂き、令和2年度において6,384,274円のご協力を頂きました。

本会ではこの貴重な財源をもとに、子どもから高齢者にいたる様々な福祉活動や、地域を支えるボランティアの養成事業などに活用しております。

今年度におきましても、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

< 福祉活動支援金の使い道 >

児童生徒のボランティア活動普及事業、ボランティア活動の推進、おもちゃ図書館事業、高齢者サロン事業、喜多方市社会福祉大会、福祉関係団体への助成事業、社協だよりの発行 等



社 協 ト ピ ッ ク フ

人生経験も運転経験も豊富に

6月30日、喜多方地区老人クラブ連合会で交通安全講習会を開催しました。講師をお願いした喜多方警察署員のお話によると、高齢者の交通事故は道路横断中が多いそうです。また参加した会員のほとんどが現役ドライバーであり、車を運転する立場の場合と歩行者の立場の場合で気を付けなければならないこと等の講話の後「歩行者シミュレーター」を体験しました。

「歩行者シミュレーター」とは、パネルに映したバーチャル空間の街並みを、危険を予測しながら横断する訓練ができるものです。体験してみなさんは慎重に左右を確認しながら横断していましたが、死角から突然現れた車にヒヤッとさせられた場面も見られました。

これからも楽しく老人クラブ活動が続けられるよう、交通安全をあらためて意識した講習会でした。



右みて左みて…

『水遊び楽しいな!!』

7月15日、熱塩加納地区おもちゃ図書館の季節イベント『プールで水遊び』を実施しました。

子どもたちは、プールを見て大はしゃぎ、水に触れ大はしゃぎ、プールに入って大はしゃぎ。ずぶ濡れになって水遊びを楽しみました。

熱塩加納地区のおもちゃ図書館では、8月プールで水遊び・10月十五夜・12月クリスマス会・1月だんご刺し・3月餅つき等のイベントを計画していますので、ぜひ遊びに来てください。



プール気持ちいいね!!



「七夕に願いを込めて」

7月1日、塩川地区のおもちゃ図書館では、七夕イベントを開催しました。

参加した子どもたちは、笹の葉に折り紙で作った七夕飾りと、願い事を書いた短冊を、お母さんの手を借りながら飾りつけをしました。短冊には「もっと大きくなれますように」「毎日楽しく過ごせますように」や「トトロに会えますように」などかわいい願い事がたくさんありました。みんなの願いが叶いますように。



会えるといいね☆



目の保養・心の保養

6月2日、山都町赤十字奉仕団のボランティア活動としてしゃくなげホームの除草と花植えを行ない、マリーゴールド・サルビア・ペコニアなどたくさんの花を植えていただきました。また山都小学校・中学校の皆さんからも花のプランターが届き、デイサービスの利用者さんや来所された方の心を和ませています。



色とりどりでキレイです

令和3年度介護職員初任者研修スタートしました

～喜多方市委託事業～

市内の介護人材の育成、定着を図るため開催している介護職員初任者研修も本年度で8回目となり、7月27日に開講しました。

介護職員としての心構えや、介護保険法などの制度、介護の基礎的な技術を学び、修了試験を実施し合格者に修了証が交付されます。

新型コロナウイルスの感染拡大が続く中ではありますが、健康管理、感染予防の対策をとりながら、12月10日までの約4カ月・131時間の長丁場となりますが、全員が修了できますようサポートしてまいります。



昨年の受講の様子

出前講座 in 喜多方プラザ

6月16日、喜多方中央公民館事業「きたかた中央大学」に伺い「地域包括支援センター出前講座」を行いました。

社会福祉協議会の役割や活動内容の説明と、「いつまでも健康で暮らしていくために」というテーマで講話と認知症予防体操を行いました。

約70名の参加者からは「社会福祉協議会のことがあった。」「介護の相談窓口があった。」などの感想が聞かれました。

地域包括支援センターでは、健康や認知症予防など高齢者に関する講座を開催しております。お近くの地域で開催する際はぜひ参加していただけたらと思います。

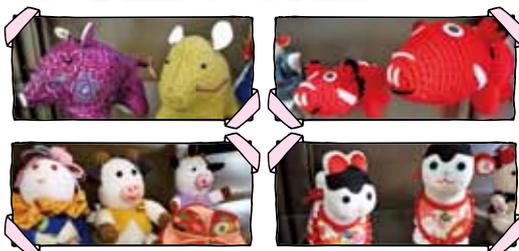


高齢者生産活動センターまつり中止のお知らせ

毎年6月に開催していましたセンターまつりは、残念ながら今年度も中止としました。楽しみにお待ちいただいていた皆様には誠に申し訳ありません。

早くコロナが終息し、いつもの生活が戻ることを願うばかりです。長引くコロナ禍、少しでも皆様に元気になっていただきたく、会員の作品を福祉センターに展示しています。

お近くにお越しの際はぜひ、お立ち寄りください。



令和3年度子育てボランティア養成講座

地域で子育てボランティアとして活動するために、子どもとの接し方などの必要な知識・技術を一緒に学びませんか。

資格や経験は不問ですので、ボランティア活動をしてみたいと思っている方や子育てボランティアに興味のある方はお気軽にご参加下さい。

開催日時

【第1講】令和3年9月27日(月) 10:00~12:00

【第2講】令和3年9月28日(火) 10:00~12:00

<内容>

ボランティア活動の概要と心構え、集団生活における子どもとの接し方
子どもに起こりやすい事故の予防と手当、子育て支援事業の体験 ほか

会場

喜多方市総合福祉センター 2階 会議室(第1講)

喜多方市総合福祉センター 多目的ホール(第2講)

対象者

子育てボランティアに興味のある方で、
原則として全2講受講できる方。

※定員20名程度

※申込期限 9月21日(火)



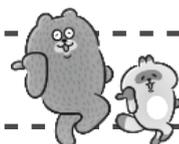
主な活動場所は、本会事業の
「おもちゃ図書館」等で、気軽に活動する
ことができます♪この機会にボランティアを
始めてみよう(*▽*)!

お問い合わせ

喜多方市社会福祉協議会ボランティアセンター TEL 0241-23-3231



福祉と介護の出張講座



6月29日に喜多方市立第三中学校で「高齢者福祉」をテーマに、講話と疑似体験を実施しました。

第3学年54名の生徒のみなさんが、高齢者疑似体験を通して、「相手の立場になって、思いやりと優しい気持ちで接する」ことを学習しました。

社会福祉協議会では、「福祉に関する各種出前講座」を実施しておりますので、お気軽にご相談下さい。



生活サポートセンターからのお知らせ

こんなことで困っていませんか？

- 仕事が見つからない
- 仕事が長続きしない
- 働きたいが何から始めればよいかわからない
- 社会に出るのが不安

仕事のこと



- 毎月の家計がうまくまわらない
- 家賃や公共料金が払えない
- 税金を滞納している
- 借金の返済が大変
- 子どもの学費がない

お金のこと



- 生活に不安がある
- 家族が引きこもっている
- 病気で働けなくなった
- 病院へ行けない、治療費が払えない
- お金も食べ物もない

くらしのこと



生活の状況を一緒に考え、整理していく相談窓口です。
状況に応じハローワークや他関係機関へも同行支援します。

相談無料

秘密厳守

ご相談・
お問い合わせは

喜多方市生活サポートセンター（社会福祉法人 喜多方市社会福祉協議会内）
☎0241-23-7373までご連絡ください。

就労体験事業を行っています

なかなか仕事から
離れていて就労に
不安がある

社会との
かかわりが苦手
就労に自信が
ない

自分に
向いている仕事か
わからない



就労に向けた準備が整っていない方、社会に出るきっかけが必要な方を対象に就労体験事業を行っています。

社会福祉協議会内にて、就労体験を行い、次のステップへ踏み出してみませんか？

●お問い合わせは
生活サポートセンター
0241-23-7373へ



*体験内容は、フードバンクの仕分け作業、施設内清掃、花植え作業、除草、除雪などです。

新型コロナウイルス特例貸付に関するご案内

福島県社会福祉協議会では、新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、貸付対象世帯を低所得世帯以外に拡大し、休業や失業等により生活資金でお悩みの方々に向けた、緊急小口資金等の特例貸付を実施しています。市町村社会福祉協議会の窓口で申請を受け付けており受付期間が令和3年8月末迄に延長になりました。

ご準備いただく書類等がございますので、事前に下記までご連絡ください。

お問い合わせ先 社会福祉法人 喜多方市社会福祉協議会

- 本所 ☎0241-23-3231
- 熱塩加納支所 ☎0241-36-3112
- 塩川支所 ☎0241-27-3948
- 山都支所 ☎0241-38-3100
- 高郷支所 ☎0241-44-7111

喜多方市地域包括支援センター からのお知らせ

家庭と地域の絆で詐欺防止

『オレオレ詐欺』のニュースを聞いたたびに、「なぜ騙されてしまうのだろう?」「自分は大丈夫!」と思いませんか。

詐欺は、災害に便乗した義援金・寄付金詐欺や、「マイナンバー制度」や「新型コロナウイルス」など、社会の出来事に便乗した特殊詐欺など、実に巧妙な手口で私たちに近づいてきます。

オレオレ詐欺被害者の9割以上が、65歳以上の高齢者と言われています。「自分は大丈夫」と過信せず、家庭や地域で被害を防ぎましょう。

そのためにも、被害にあわないように家族で話し合う機会を持ったり、また、近隣住民同士でも普段から声を掛け合い、話題にすることも大切です。



地域包括支援センターとは、介護、医療、保健、福祉などの側面から高齢者を支える「高齢者の総合相談窓口」です。

喜多方市内にお住まいの高齢者自身からの相談はもちろん、ご家族や友人、近所の方からの相談も受け付けています。お気軽にご連絡ください。

- **本所** 0241(21)8856 喜多方市総合福祉センター内
- **熱塩加納サブセンター** 0241(36)2336 熱塩加納保健福祉センター「夢の森」内
- **山都サブセンター** 0241(38)3139 山都高齢者生活福祉センター「しゃくなげホーム」内
- **塩川サブセンター** 0241(27)4047 塩川保健福祉センター「いきいきセンター」内
- **高郷サブセンター** 0241(44)7111 高郷高齢者生活福祉センター「かたくり荘」内

通常の営業日:月曜日から金曜日(祝日、年末年始を除く) 8時30分~17時15分

延長相談:事前予約制(祝日、年末年始を除く) 17時15分~19時30分

※事前にご予約をいただき、相談対応いたします。

ご寄付ありがとうございます

お寄せいただいた寄付金は、地域福祉向上のため大切に役立たせていただきます。
 (令和3年4月1日〜令和3年6月30日受付分) (順不同・敬称略)

一般寄付

〈喜多方地区〉

・伊藤ひさ子

・昭和電工(株)喜多方事業所

〈塩川地区〉

・塩川長寿会

〈山都地区〉

・鈴木真里子

・(公財)修養団

物品による寄付

〈喜多方地区〉

・武商事(株) 鄭学武

・中島セイ子

〈塩川地区〉

・鈴木真里子

・ヘアサロンはなみ

〈山都地区〉

・田中敬有

〈高郷地区〉

・壽松木愛喜

ご遺志による寄付

喜多方地区

熊倉町萩平 遠藤 守

慶徳町新町 菊地 明美

関柴町下勝 東條 一之

豊川町洪井 立川 恵美

松山町飯田 加藤 卓

熊倉町熊倉上 鈴木 清隆

岩月町平沢 永井 尚浩

松山町村松第二区 唐橋嘉久郎

松山町中村 富田 益孝

熊倉町小沼 小笠原哲夫

熱塩加納地区

慶徳町新町 五十嵐孝久

豊川町一ノ堰二区 松川 邦夫

塗物町 菅家 清邦

上三宮町見頃 八島 充

東四ツ谷 大川原 廣

花園町 三橋 弘一

千葉県富里市 井上佳代子

北町 星 龍弥

岩月町治里 小澤 孝夫

豊川町一ノ堰一区 渡部 主夫

西四ツ谷 岩橋 政好

東京都世田谷区 小田切賢寿

上三宮町下三宮 遠藤 久弥

東四ツ谷 加藤登志雄

塗物町 野邊 春光

西四ツ谷 村松 健一

熊倉町芦平 遠藤 真一

岩月町中田付 樋口謙二郎

関柴町布流 小林 富義

慶徳町豊岡 佐野 愛子

西四ツ谷 大森 健史

新潟県長岡市 松本さとみ

寺町二区 夏井 謙一

豊川町太郎丸 高橋 公夫

寺町二区 遠藤 清司

上野 高橋喜太郎

大里 大竹 大

赤崎 高澤 博

日中 猪俣 成司

中川原 會田 光郎

塩川地区 物江 郁夫

竹屋 光郎

山都地区

8区 秋山 秀輝

13区 山口セツ子

大沢 清水 宜則

田中 古山 勇

大沢 角田 淳

下利根川 花見 潤子

柴城 築田 和調

貝沼 福地真由美

田原 五十嵐初雄

竹屋 佐藤 洋一

唐沢 鈴木 光夫

高木 大塚 吉則

竹屋 物江 義明

能力 佐藤 公亮

貝沼 山口 奈美

大木 関本 強

南屋敷 細越 澄雄

金川 常法寺孝秀

西常世 添川 元子

上遠田 大竹ミヨ子

高郷地区

藤沢 高橋 昭啓

早稲谷 五十嵐 博

中反 荒海 俊二

寺内 真部 研二

賢谷 田中健太郎

一ノ木 高橋 庄嗣

高郷地区

吹萩 武藤 常雄

東羽賀 齋藤 勇幸

西羽賀 齋藤 英男

峯利田 長谷川 諭

小土山 渡部 昌幸

資源回収にご協力 ありがとうございます

ご協力いただいた皆様
※順不同・敬称略

エコキャップ

企業・団体

・本田金属技術(株)喜多方工場

・(株)清水食品喜多方工場

・(社)福天心会

・介護老人保健施設天心ケアハイッ

・喜多方市塩川総合支所

・駒形公民館 山都小学校

個人

・山都町赤十字奉仕団

・佐瀬かほる 五十嵐輝子

・大竹良子 佐藤 良

・安部タマ子 大塚玲子

・菅野敏男 阿部好子

・小澤新一

プルタブ

企業・団体

・山都町赤十字奉仕団

個人

・佐瀬かほる 五十嵐輝子

・佐瀬日立 大竹良子

・佐藤 良 阿部好子

・大塚玲子 金城和彦

お願い



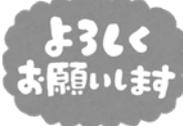
プルタブは、ペットボトルの空き容器に入れず、ビニール袋に入れていただくか、段ボール箱等に入れてお持ちいただくと助かります。ご協力よろしく願いいたします。

令和3年7月豪雨災害静岡県義援金の募集

令和3年7月の梅雨前線に伴う大雨により、静岡県熱海市において大規模な土石流災害が発生しました。

この災害で被災された方々を支援するため、義援金の受付を行っております。

義援金は日本赤十字社福島県支部喜多方市地区及び福島県共同募金会喜多方市共同募金委員会を通じて、被災者の復興支援に使われます。皆様の温かいご支援をよろしくお願いいたします。



受付場所

喜多方市社会福祉協議会本所・各支所

募金箱設置場所

喜多方市社会福祉協議会本所・各支所
喜多方市役所本庁・各総合支所

受付期間

令和3年10月25日(月)まで

日本赤十字社福島県支部喜多方市地区 / 福島県共同募金会喜多方市共同募金委員会

お知らせ - INFORMATION -

みんなの「輪」フェスタ～喜多方災害ボランティアセンター～

- と き** 令和3年9月4日(土) 9:00～12:00
と ころ 喜多方市総合福祉センター
内 容 ○災害時における社協の役割や活動の紹介
 ○水消火器による的あて消火訓練 ○防災ライフハック体験 など



展示コーナーやイベントをとおして、社協が災害時に行っている活動を皆様にご紹介いただくことはもちろん、災害時の備えや自分の街を考える機会としてぜひお気軽にお立ち寄りください!!

職員一同、みなさまのお越しをお待ちしております♪

●新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、体調不良や発熱がある場合はご来場をお控えください。

令和3年度「ふれあい社会福祉講座」のご案内

社会福祉に対する関心と意識の向上を図るため、市民の皆様を対象とした『ふれあい社会福祉講座』を開催します。

テーマは

- 健康に関すること ○地域づくりに関すること
 ○教養に関すること を予定しています!

会 場 喜多方市総合福祉センター
 (喜多方市字上江3646番地1)

聴講料 無料

第一講

令和3年9月8日(水) 午後1時30分～3時

第二講

令和3年9月14日(火) 午後1時30分～3時

第三講

令和3年9月22日(水) 午後1時30分～3時

現在講師・内容を調整中です。

詳しい内容は、決定次第、本会ホームページ、Facebook及びポスター・チラシ等でお知らせいたします。

令和3年度ふれあい社会福祉講座は、新型コロナウイルス感染症対策に取り組みながら開催いたします。ご理解・ご協力のほどよろしくお願いいたします。

- 定員60名とし、先着順、定員になり次第締め切らせていただきます。
- 喜多方市民に限定し、原則として3講すべて受講できる方とします。
- 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、体調不良や発熱がある場合はご参加をお控えください。

令和3年度 家族介護者リフレッシュ事業

(喜多方市委託事業)

在宅でご家族を介護されている市民の方を対象に、介護による心身の疲れを癒し、介護者相互の情報交換や交流などを通して、日頃の悩みや体験を分かち合う場として家族介護者リフレッシュ事業を実施いたします。

本年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大が懸念されることから、日帰りリフレッシュのみの実施となりますが、初めての方も参加したことのある方も是非ご参加ください。

日 時	令和3年10月14日(木) 出発 9:00(喜多方総合福祉センター) 9:15(塩川いきいきセンター) 帰着 15:50(塩川いきいきセンター) 16:10(喜多方総合福祉センター)
行先・内容	～こんな時だから会津を満喫しよう!コース～ ① 会津本郷焼 樹ノ音工房で陶芸体験 ※世界で一つだけの作品をつくりましょう ② 秋の味覚 ぶどう狩 ③ 会津若松沢川問屋の会津郷土料理のランチ ④ 参加者交流会 ※介護の悩み、同じ介護者へのエール、明日につながる楽しい交流会
負担金	1,000円(当日ご持参ください)
募集人員	20名

※新型コロナウイルス感染状況によっては、中止またはコースを変更する場合があります。

【対象者】介護保険による要介護、要支援の認定を受けている市内在住の方を、在宅で常時介護している市民の方。

※申し込みは先着順とし、定員になり次第受付を締め切りさせていただきます。

【申込】①参加される方のお名前 ②住所 ③年齢 ④郵便番号 ⑤電話番号 ⑥担当のケアマネジャー ⑦介護を必要とされている方の氏名 ⑧要介護度 以上の内容を下記までお伝えください。

喜多方市社会福祉協議会(本所 総務事業課) TEL 0241-23-7371
 熱塩加納支所 TEL0241-36-3112 塩川支所 TEL0241-27-3948
 山都支所 TEL0241-38-3100 高郷支所 TEL0241-44-7111
 ◎参加決定者には後ほど、詳しい内容をご通知いたします。



※きたかた社協だよりの作成経費は、福祉活動支援金・賛助会員会費及び共同募金配分金等を活用させていただいております。